JNSA

NPO 日本ネットワークセキュリティ協会
Japan Network Security Association

日本セキュリティオペレーション事業者協議会
「サイバー攻撃の変遷に伴う、ISOG-Jへの期待の変化と今後」

ISOG-J　SC（運営委員会）メンバ
NTTデータ先端技術株式会社
田島正弘

2012 年 6 月8日

アジェンダ

1. ISOG-Jとは

2. 取り巻く環境の動き

3. ISOG-Jの立ち位置とこれから

ISOG-Jとは

イソグジェイ

参加企業

株式会社インターネットイニシアティブ
NRIセキュアテクノロジーズ株式会社
NECネクサソリューションズ株式会社

4年間で2倍に!!

セコムトラストシステムズ株式会社
株式会社トライコーダ
日本アイ・ビー・エム株式会社
日本電気株式会社
日本電信電話株式会社
株式会社日立システムズ
富士通株式会社
株式会社富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ
株式会社ブロードバンドセキュリティ
三井物産セキュアディレクション株式会社
三菱電機情報ネットワーク株式会社
株式会社ユービーセキュア
株式会社ラック

ISOG-Jの目的

あんしん　あんぜんな
IT環境の実現

ISOG-Jの活動

技術向上

人材育成

組織・団体間
連携推進

セキュリティオペ
レーションサービス
普及

サービスレベル
向上

各WGについて

WG1　セキュリティオペレーションガイドラインWG

WG2　セキュリティオペレーション技術WG

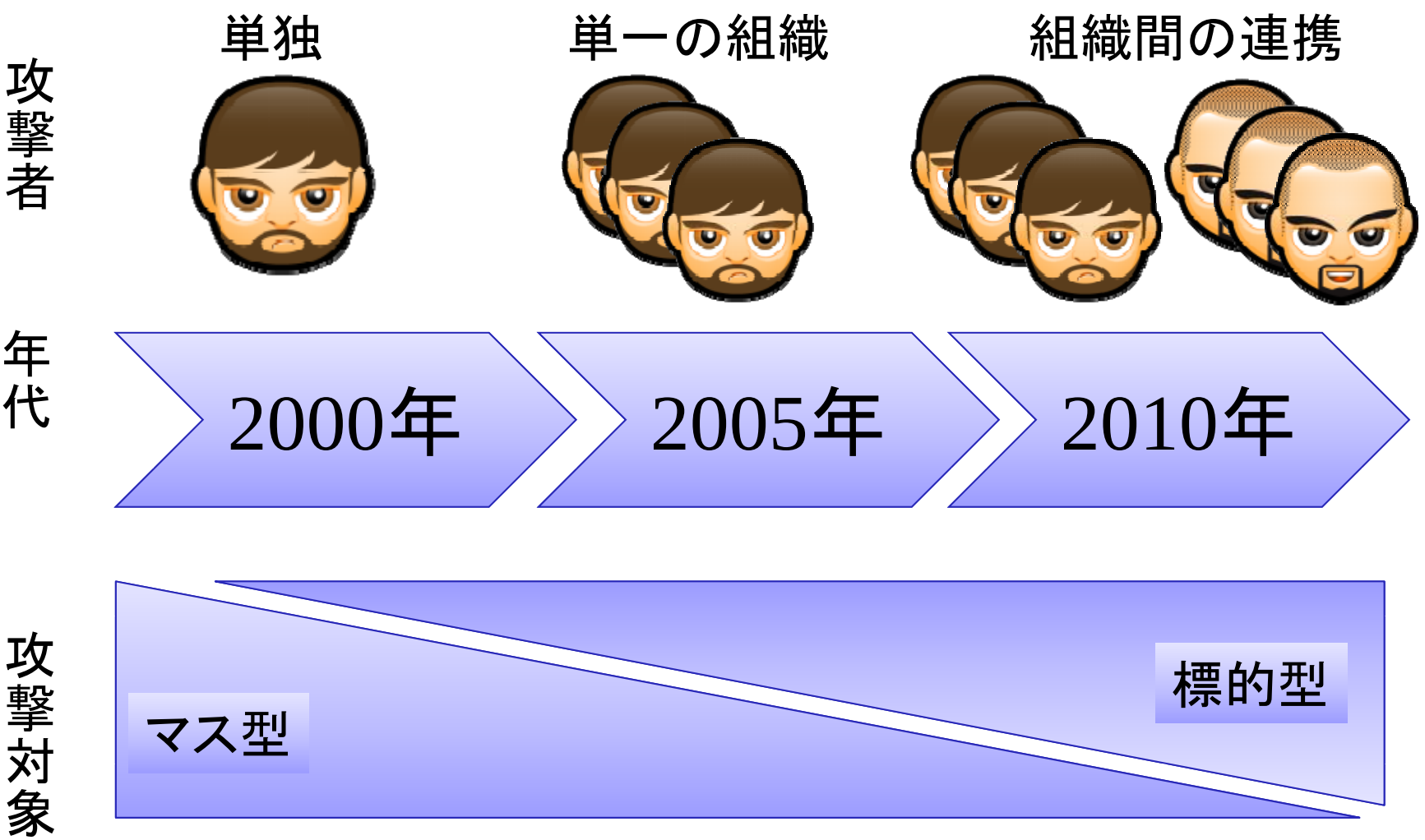
WG3　セキュリティオペレーション関連法調査WG

WG4　セキュリティオペレーション認知向上・
普及啓発WG

WG5　標的型攻撃対策検討WG

取り巻く環境の動き

サイバー攻撃の移り変わり



ENISAでも

National PPPs

Public Private Partnerships

Public-Private Partnerships (PPPs) a
Critical Information Infrastructures
private sector stakeholders.

ENISA's efforts focus on trying to ar
PPPs at national and pan Europear

In that respect ENISA has performe
Member States to understand bett

The ENISA findings on **Cooperative Partnerships** are the following:

- Good Practice Guide
- Desktop Research Report

NISC:情報セキュリティ政策会議

緊急時に異なる機関同士が円滑に連携するためには、**日頃から直接対面して各担当者間の人間関係を構築することが必要である。**定期的な会合で意見交換を行うばかりでなく、日頃から技術的な相談を行ったり、共同で作業を行ったりするような機会を積極的に設けることも必要である。

出典：情報セキュリティ政策会議　29回会合
http://www.nisc.go.jp/conference/seisaku/

経済産業省：J-CSIP

サイバー情報共有イニシアティブ（ジェイシップ J-CSIP ）

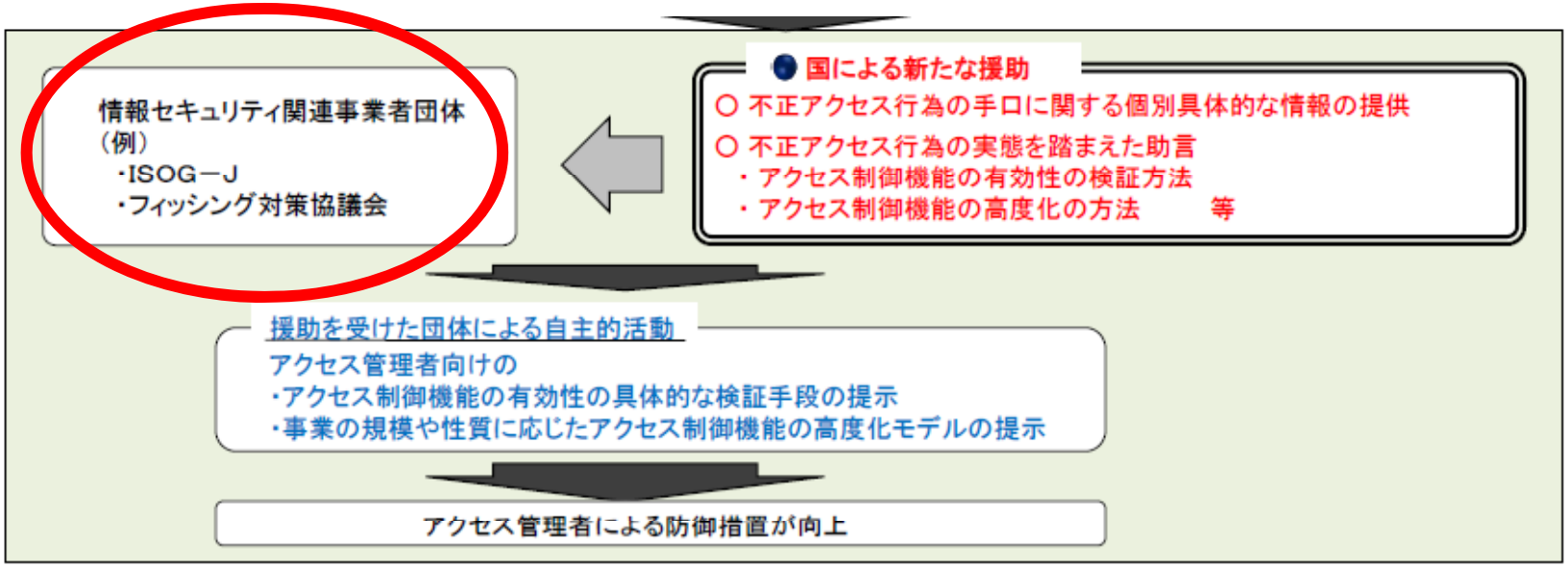
最終更新日 2011年11月8日
独立行政法人情報処理推進機構

サイバー攻撃による被害拡大防止のため、2011年10月25日、経済産業省主管の下、重工、重電等、重要インフラで利用される機器の製造業者を中心に情報共有と早期対応の場として、サイバー情報共有イニシアティブ（J-CSIP(*1)）が発足した。9社のメンバー会社と、経済産業省、JPCERT/CC、（社）日本情報システム・ユーザー協会、（独）情報処理推進機構（IPA）で構成される。

出典：IPA（独立行政法人情報処理推進機構）
http://www.ipa.go.jp/security/J-CSIP/index.html

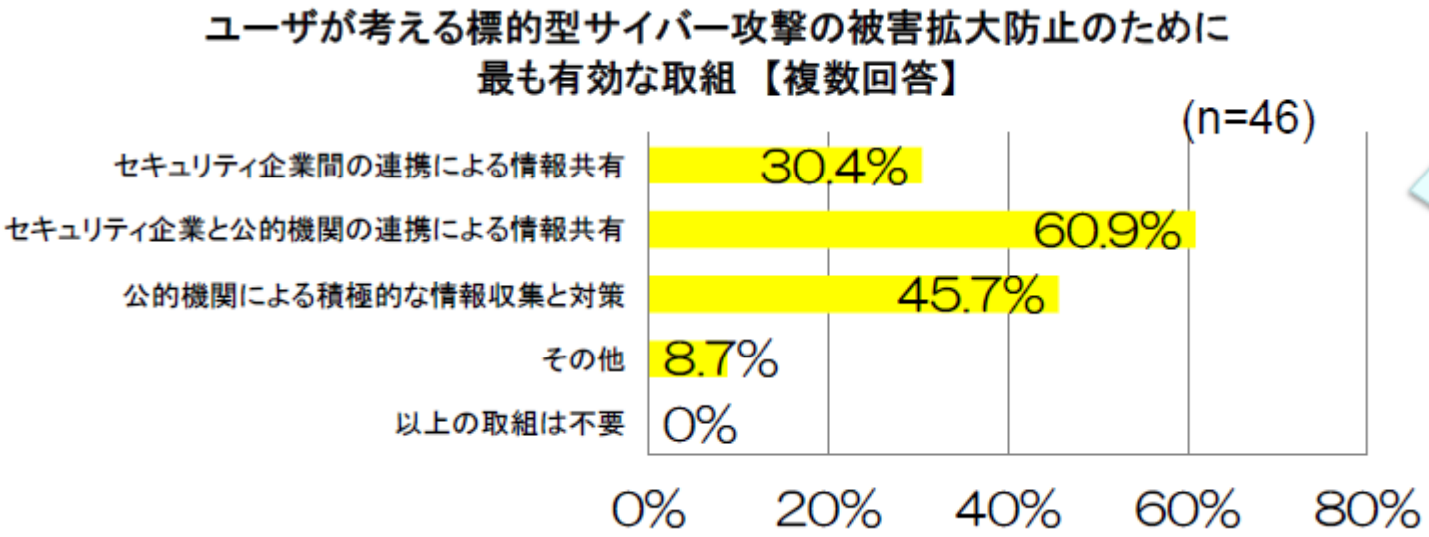
総務省：Telecom-ISAC

警察庁：不正アクセス禁止法



出典：第9回情報セキュリティEXPO[春]への出展資料
http://www.ipa.go.jp/security/event/2012/ist-expo/documents/preso_02.pdf

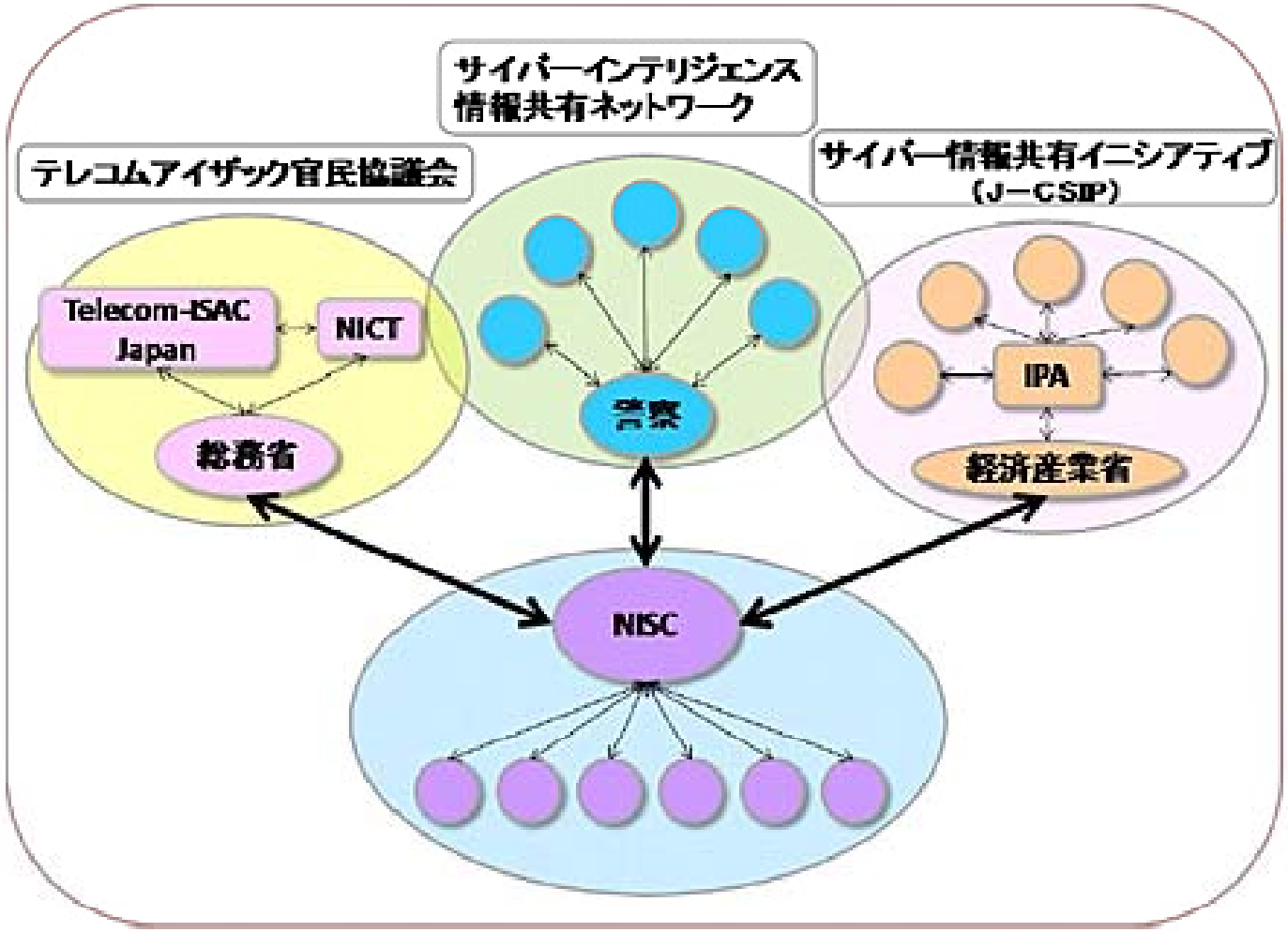
ユーザのとらえ方



ユーザは公的機関が介在した形での取組が有効と考えている。

出典：経済産業省調査（2011年） 標的型サイバー攻撃への対応について～参考資料～
http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/shoujo/cyber_security/005s_01_00.pdf

各省庁の動き



出典：情報セキュリティ政策会議 第28回会合 報道発表資料 PDF P11から引用

ISOG-Jの立ち位置とこれから

WG5と情報共有

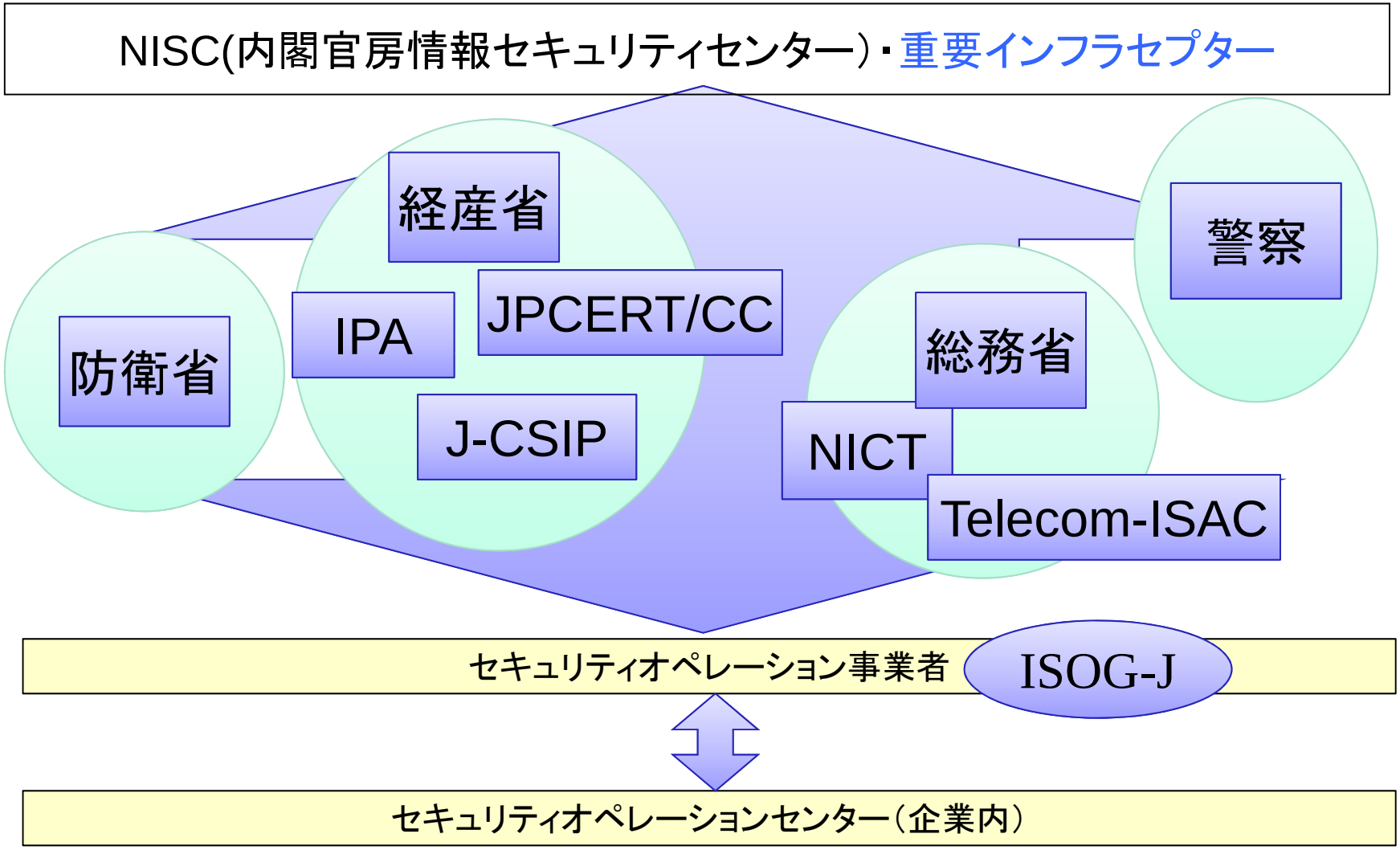
WG5のトライアルでは

攻撃元の情報を共有し、
4社で攻撃を検出！

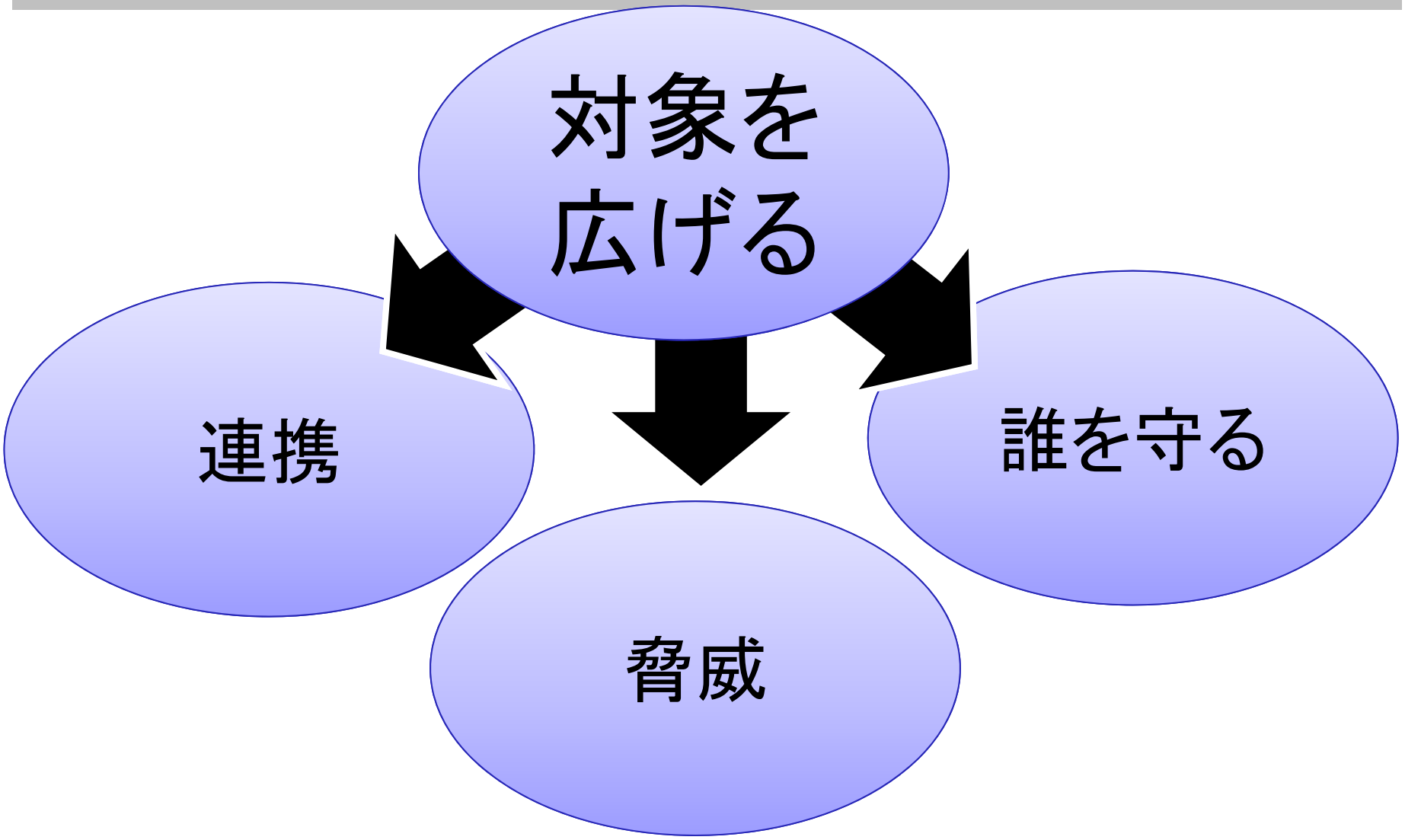
未然防止につながる可能性があった。

詳細は、Network Security Forum 2012のB2の講演資料を参照
http://www.jnsa.org/seminar/nsf/2012/pro.html

各省庁との連携イメージ



今後のISOG-J



仲間を増やしていきたい！

告知

- SOC事業者
- セキュリティ診断事業者
- インシデントレスポンス事業者

今までは

4年間で

最近は

JNSA

問い合わせは

isogj-info@jnsa.org

http://www.jnsa.org/isog-j/